

日理協 22 第 25 号  
2022 年 4 月 15 日

内閣府特命担当大臣、こども政策担当  
野 田 聖 子 殿

公益社団法人日本理学療法士協会  
会 長 齊 藤 秀 之  
( 公 印 省 略 )

特定非営利活動法人日本アビリティーズ協会  
会 長 伊 東 弘 泰  
( 公 印 省 略 )

障害を持つ児童が安心して学び・暮らせる共生社会の実現に向けて  
～中央省庁における専門職人材の配置に関する要望～

全ての国民が互いに人格と個性を尊重しあい、理解しあいながら共に生きていく共生社会の実現に向けて、特段のご理解とご尽力を賜り心より感謝申し上げます。

障害や発達に課題のあるこどもへの支援施策の推進につきまして、以下の通り要望を提出いたしますので、よろしくお願い申し上げます。

○医療的ケアを必要とするこどもへの支援、障害を有するこどもの発育・発達支援、こどもの運動器など心身の健康増進、こどもの虐待への適切な対応、家庭の貧困対策など、広範囲な課題に直面している現状にあります。また、障害をもつ児童が虐待やいじめを受けやすいことなど、これらの課題は相互に関連する問題でもあります。

○つきましては、医療・福祉・教育の連携の観点に立って、障害を有するこどもの多様なニーズに即したケアとリハビリテーションの一体的で適切な政策が推進されるよう、こども家庭庁に「こどもリハビリテーション課」を設置いただきたく、特段のご配慮をお願いいたします。

○また一人ひとりの健やかな成長を社会全体で支援していくために、これらの課題をスーパーバイズすることができる専門職能を有し現場経験のある人材をこども家庭庁、厚生労働省、文部科学省等に配置し、現場のニーズに即した政策をより強力で推進していただくよう要望いたします。

以上